

新開委員提出資料

平成23年度第5回障害者県民会議資料

- ・個々の事例について、条例や方策、解決方法を仮定してみる。
- ・大別して、すぐに解決できる問題とそうでない問題に分けられると思う。
- ・すぐに解決できる問題については、別チャンネルで解決に導き、解決をはかる。

まずはブレインストーミングが必要と考え、とりあえず、ここまでを提案します。

前城委員提出資料

平成23年度第5回障害者県民会議資料

今現在の班をいかしながらヒアリングをもとに班ごとにグループ討議を行い(何度か討議するとよいと思う)グループごとにまとめて全体会議に望む、もしくはグループ長だけでやってもいいと思います。その後、全体会を設け、方向性や理念を描くと今までやってきたヒアリングもいかされると考えます。

グループ討議の課題として

- A班—福祉と住まい
- B班—医療と教育
- C班—雇用と交通
- D班—公共、その他